

令和3年度ヨーロッパザラボヤ付着情報(第2報)

令和3年5月31日

発行:岩手県水産技術センター

協力機関:沿岸広域振興局水産部・宮古水産振興センター
三陸やまだ漁業協同組合

今年度初の付着が確認されました。過去2年間と同様にまだ低水準ですが、今後付着が増加してくると思われます。

<調査方法>

- ・山田湾内の定点において調査。
- ・ホタテガイ貝殻製の付着器を5m、10m、15m水深に3枚ずつ垂下し、約1ヵ月間に付着したヨーロッパザラボヤ(1mm以上)を計数。
- ・平均付着数:9枚(3水深×3枚)の付着器1枚あたりの平均値。

<調査結果>

付着器投入日:令和3年4月26日

付着器回収日:令和3年5月27日

- ・5/27の水深5・10・15m層の平均水温11.5℃、透明度は12.5mでした。
- ・付着器1枚あたりのヨーロッパザラボヤの平均付着数は9個でした。
- * 付着器1枚あたりのユウレイボヤの平均付着数は0個でした。

月	平均付着数/枚		
	R元	R2	R3
1	5	6	2
2	0	0	0
3	0	0	0
4	0	0	0
5	2	2	9
6	1,004	434	
7	550	115	
8	163	15	
9	28	3	
10	32	11	
11	43	7	
12	14	2	

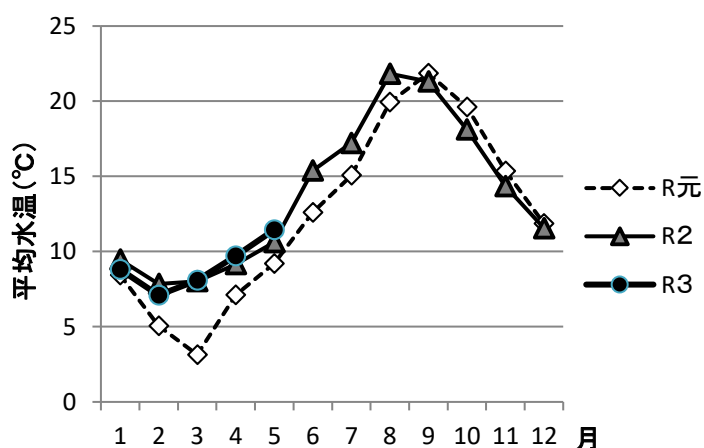


図1 山田湾定点における平均水温(5・10・15m)の推移

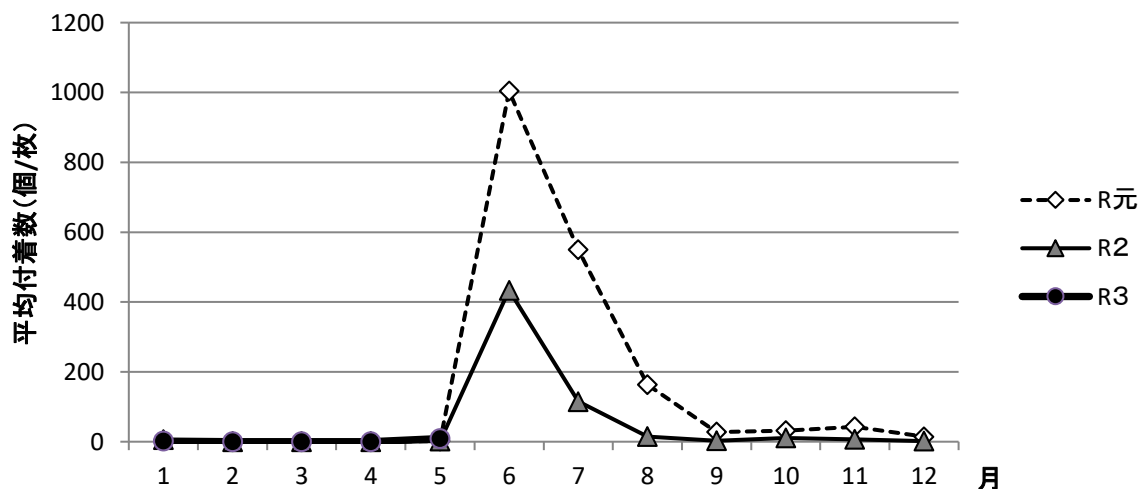


図2 山田湾定点におけるヨーロッパザラボヤの平均付着数の推移

次報は、6月末頃に発行する予定です。